

山下工業所製作の「アルミ合金製チェロ」

職人技の結晶を

間近で眺めて

下松市に寄贈



井川成正市長にアルミ合金製チェロを贈った(左から)山下工業所の藤井洋征さん、山下電登社長。24日、下松市

下松市東海岸通りの板金加工会社、山下工業所(山下電登社長)は24日、自作のアルミ合金製チェロを市に寄贈した。

新幹線など鉄道車両の先端構体を製造する同社。ハンマー一本で滑らかな曲面を生み出す「打ち出し板金」などの技術をPRし、若手の人材を確保しようとして2007年から楽器を製作している。これまでにバイオリン6本、チェロ5本、ピアノ1本を作った。10月には同社の金属製弦楽器による四重奏で演奏した「世界の車窓から」が入るCDも発売される。

寄贈したのは08年製作の3本目のチェロ(重さ約7・2キ)。1本目より板を薄くするなどして約3割の軽量化を実現した。下松市制施行75周年と東海道新幹線開業50周年の節目の今年に寄贈することを決めた。市役所1階ロビーに展示している。

山下社長と現代の名工の藤井洋征さんが市役所を訪



情報お待ちします

- ★周南支社★
〒745-0015
周南市平和通1-23
☎ 0834(22)0627
FAX 0834(22)0650
✉ yshunan@minato-yamaguchi.co.jp
- ★岩国支局★
☎ 0827(22)8161
FAX 0827(22)8161
✉ yiwakuni@minato-yamaguchi.co.jp
- ★柳井支局★
☎ 0820(23)7745
FAX 0820(23)7745
✉ yyanai@minato-yamaguchi.co.jp

れ、井川成正市長にアルミ合金製のチェロを手渡し

高齡ドライバー
運転能力を確認

光自動車学校で大会

光市立野の光自動車学校(田中元昭校長)で24日、高齡ドライバーを対象にした運転競技大会があり、光署管内に住む68〜83歳の24人が参加した。同署、同市老人クラブ連合会、光交通

安全協会の主催。

高齡ドライバーによる事故が多発する中、高齡に伴う運転技能を見直してもらおうと実施。実際の検定試験と同じように校内のコースを走り、助手席の指導員が「前後左右の確認、一時停止はできているか」「S字やクランクは走行できるかなどを基準に採点した。

同市立野の田熊洋子さん(72)は「緊張感を持って運転できた。指導を受けた幅寄せなどを今後は注意したい」と話した。

同署によると、県内では23日までに交通死亡事故が39件発生している。光自動車学校のコースを走る高齡者24日、光



光自動車学校